

シューベルト
アルペジオーネ・ソナタ D821
(1824/室野・加藤)

シューベルト
自作主題による変奏曲 D813
(1824/瀬尾・加藤)

メシアン
世の終わりのための
四重奏曲
(1940/武田・中館・室野・加藤)

Schubert

Vol.1

2028

瀬尾久仁 &
加藤真一郎
ピアノデュオ

2024.2.6 [火]
開演19:00 開場18:30

MUSICASA

一般：4,000円 学生：2,000円

Guests

武田桃子
ヴァイオリン

中館壮志
クラリネット

室野良史
チェロ

チケット・お問い合わせ:東京コンサーツ

TEL 03-3200-9755
(平日 10:00-18:00)

Schubertiade 2028

2028年に没後200年を迎えるフランツ・シューベルト。記念の年を前に、シューベルトの連弾作品を最も大切なレパートリーにしてきた瀬尾&加藤デュオが仲間たちとともに室内楽シリーズ「シューベルティアード2028」をはじめます。第1回は1824年に書かれたシューベルトの2つの作品と20世紀を代表するメシアン《世の終わりのための四重奏曲》。アンサンブルの楽しくて深い世界をお届けします。

瀬尾久仁&加藤真一郎 ピアノデュオ

桐朋学園大学ピアノ科に学ぶ瀬尾久仁と、作曲科に学ぶ加藤真一郎が在学中の1998年にピアノデュオを結成。ロストック音楽大学、ミュンヘン音楽大学マイスター課程ピアノデュオ科を修了。ピアノデュオとして初めて文化庁新進芸術家海外留学制度研修員に選ばれ、A・コンタルスキー教授のもとで研鑽を積む。2005年、最難関とされるマレイ・ドラノフ国際2台ピアノコンクールで日本人デュオ初の第1位、国際ピアノデュオコンクール(ポーランド)第1位及びショパン賞など、日本・海外の主要コンクールで数々の受賞。以来、国内外での演奏会の他、協奏曲を東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団等と共演、北ドイツ放送、バイエルン放送、NHK「ベストオブクラシック」「クラシック倶楽部」「ららら♪クラシック」等に放送出演。レコード芸術特選盤に選出されたCD「2 pianos」(FONTEC)、監修・作曲を行った楽譜「やさしい2台ピアノ曲集」(音楽之友社)が現在発売中。

www.seokato.com

Guests of Vol.1



武田桃子 | ヴァイオリン |

東京都出身。東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会、横浜国際音楽コンクール入選。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール優秀賞。これまでに大谷康子、野口千代光、堀正文の各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団を経て現在読売日本交響楽団ヴァイオリン奏者。オーケストラの他、室内楽・アウトリーチ活動等でも活動中。



中舘壮志 | クラリネット |

東京藝術大学音楽学部卒業。第87回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、瀬木賞、E.ナカミチ賞受賞。第33回日本管打楽器コンクール第1位、並びに文部科学大臣賞、東京都知事賞、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団特別賞。第22回日本木管コンクール第2位。第26回宝塚ベガ音楽コンクール第2位。東京藝術大学在学中に「安宅賞」受賞。これまでにソリストとして藝大フィル、東京シティ・フィル、東京フィル、新日本フィル、セントラル愛知と共演。NHK FM「リサイタル・ノヴァ」に出演。東京・春・音楽祭、木曽音楽祭に参加。これまでにクラリネットを有馬理絵、月村淳、柴村香、山本正治、伊藤圭の各氏に師事。東京藝術大学、洗足学園音楽大学、各非常勤講師。ビュッフェ・クラボン契約講師。新日本フィルハーモニー交響楽団を経て、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者。



室野良史 | チェロ |

6歳からチェロを始め、佐藤明、林峰男、毛利伯郎、H.シャピロの各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部ディプロマコース修了。第8回日本室内楽コンクール入選。ソロ、室内楽、古楽、他オーケストラへの首席客演等幅広く活動。また、宮崎国際音楽祭、ドレスデン音楽祭、ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポン等の音楽祭に出演。読売日本交響楽団メンバー。